



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年9月24日

NO. 19

校長 白水 聡

修学旅行に行ってきました

9月18日～19日の一泊二日で、6年生は修学旅行に行きました。最初の目的地は阿蘇ミルク牧場です。ここでは、昼食バイキングをいただき、人気のカレーがおいしかったです。

次に、阿蘇人ツーリズムという活動をしました。右の写真は事前の説明の様子です。熊本地震のお話もあり、防災についても学びました。このあと、陶芸、工房、手織物など7つのグループに分かれて、地元の方々との交流体験活動を行いました。どのグループも魅力的な内容で、手作りのお土産を持って帰った子も多かったです。

阿蘇の人の生活と優しさにふれることができました。



二日目のメインの活動は、エルパティオ牧場での乗馬体験でした。カウボーイの話やえさやり体験、生態の学習など、馬のことについて教えてもらいました。怒っている馬は耳を後ろに向けているそうです。乗馬体験はなかなか緊張するものでしたが、これまで、一人も落馬したことはないそうです。しっかり調教された、おとなしい馬ばかりでした。

そのあと阿蘇ファームランドにも行って、元気の森で体を動かしました。暑い中でしたが、汗びっしょりで走り回って遊んでいる子の姿に感心しました。

二日間、きまりを守って友達となかよく過ごしてほしいと思っていましたが、そのとおりの行動が見られた6年生でした。さすが矢上小のリーダーです。

この思い出を大切にしつつ、次の大きな行事である小学校体育大会でも活躍を期待しています。

中尾くんちに行ってきました

9月15日は中尾くんちが行われ、伝統芸能のすばらしさにふれました。子供たちも夏休みの期間中、練習に励んだとのことで、その成果を存分に発揮していました。暑い中でも真剣に精一杯披露する姿に感動しました。

中尾くんちの「中尾獅子浮立と唐子踊」は、地域の行事として代々継承され、250年以上も続いてきたとのことです。市の無形民俗文化財にも指定されているそうです。地域の絆の深さと、伝統文化を大事にしてこられた方々の意気込みを感じた「中尾くんち」でした。

